

2021年度（令和3年） 心ふれあいSA吹田総会議案書(案)

日 時 : 2021年4月30日（金） 10:00～
場 所 : 吹田市メイシアターレセプションホール

総会次第

- 1 開会の辞
- 2 資格審査報告
- 3 会長挨拶
- 4 議長選任
- 5 書記任命
- 6 議案審議
 - 第1号議案 2020年度活動報告
 - 第2号議案 2020年度決算報告及び監査報告
 - 第3号議案 規約改正
 - 第4号議案 2021年度役員
 - 第5号議案 2021年度活動方針
 - 第6号議案 2021年度予算
- 7 議長・書記解任
- 8 役員紹介
- 9 閉会挨拶

心ふれあいS A吹田2020年度活動報告

◇全般

- ・2020年度は後継会長の不在からS A吹田の解散騒動が持ち上がり役員会で解散決議がされた。
- ・会員の強い意志によって解散は回避されたが、今後の人材育成が最重要課題であることが認識される中での出発であった。
- ・2020年2月ごろから始まった新型コロナウイルスの世界的な感染拡大で、全国的な外出自粛からS A吹田の活動もほぼ全面的に休止に追い込まれた。
- ・各部会の活動もそれぞれ2~3件は何とか実施できたが経験したことがない大変な、苦しい一年であった。
- ・そんな中で、広報部の活動は会員をつなぐ唯一の手段として貢献できたと評価している。
- ・S A吹田通信の発行は継続でき、懸案であったホームページ・ブログの更新はできた。
- ・外出自粛をうけ、S A吹田の役員会・歌体操の練習会、おもちゃ・国際・歌体操部会をリモートで実施できたことは、新しいことに取り組めたという意味でも大変良かったと思われる。

◇各部会報告

(1) 歌体操部会

- ・今年度は思いがけないコロナ感染拡大、公共施設の閉鎖により4月から全ての活動を中止した。
毎月1回実施していた定例会はリモート会議に切り替え、歌体操市民塾定例会(月2回)は7月に開催されるまで中止していたが、再開後再びコロナ禍で12月から中止となった。
- ・H&Sグループは7月から12月初めまで月2回研修することが出来た。
- ・吹田市社会福祉協議会と共催で歌体操ボランティア養成講座を継続して開催することが出来た。
- ・メシアターのリニューアルオープニングセレモニーに歌体操で出演することが出来た。
- ・外部講師 前田弘美先生を招き歌体操研修会を開催、スキルの向上を図った。
- ・例年行っていた高齢者施設でのボランティア活動は、実施することが出来なかった。
- ・府S A連協北ブロック交流会、府S A連協歌体操フェスタ等のイベントが中止となったため参加できなかった。

(2) おもちゃ部会

- ・第6期おもちゃ学校・吹田校は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月は休校になり後日8月11日(火)閉校式を実施した。
- ・第7期おもちゃ学校・吹田校の受講生募集を行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は開校を断念した。
- ・第7期おもちゃ学校・吹田校を2021年4月開校のため、チラシを1月末から配付を開始、受講生を募集した。
- ・おもちゃ学校大阪校を、NPO法人S A子ども活動塾、NPO法人シルバーアドバイ

ザー・ネット大阪共催で9月15日開校し、その後毎月授業を実施している。2021年度第2期おもちゃ学校・大阪校の受講生募集を行った。

- ・NPO法人SA子ども活動塾は次年度の活動のため助成金を申請済み。
おもちゃ学校修了生で運営されている子ども教室は、コロナの影響ですべて中止になった。2021年4月から開校する予定で準備を進めている。
- ・2020年度の定期的行事は、コロナの影響で3月の博物館「手づくりおもちゃ教室」を除きすべて中止になった。
- ・小学校課外授業はコロナの影響でほとんどの小学校が中止になり、江坂大池小学校のみ11月に実施した。
- ・おもちゃ部会定例会は8月から12月まで実施、1月はコロナの影響により会場が使用できなかったためリモートで実施した。

(3) 国際交流部会

- ・コロナ禍で新規の留学生もストップしている状況もあったが小学生との交流授業を古江台小学校(11/13)、青山台小学校(12/2)の二校は実施出来た。しかし二回目の「緊急事態宣言」の発出により吹田第三小学校はやむなく中止とした。今年は小学校側の担当教諭との打合せを念入りに行い児童の感想などを丁寧に聞き取ることが出来た。
- ・安定的な活動の原資の確保のため助成金の申請を二件、試みたがいずれもかなわなかった。
- ・部会スタッフについては新規会員2名を確保できる見通し。

(4) 福祉部会

- ・本年度は新型コロナウイルスに完敗でした。福祉活動は普段の生活水準を維持できる様に手助けする活動です。小・中学校の福祉教育体験授業は介護者と二人一組で行うので濃厚接触と思われるので吹田市社会福祉協議会より協力要請はゼロでした。
- ・福祉に関する研修会も高齢者が新型コロナに感染し易いとの報道が有り、一方で無症状感染者の可能性があり予防策が困難と思い実行できずに終わりました。

(5) 広報部

- ・心ふれあいSA吹田通信
新型コロナウイルスの発生により、ほとんどのイベントが中止になる中で、毎月の発行に 取り組み、3月まで発行することができた。
- ・ホームページとブログ
ホームページの更新は熊田が担当、ブログは上田が担当した。
各部会に担当者を割り当て、記事の募集に協力してもらった。

◇行政・関連団体との関係について

- ・本部門についても新型コロナウイルスの感染拡大によってほとんど活動はできなかった。
- ・SA連協の役員会、理事会に会長、会長代行の2名が参加した。

心ふれあいSA吹田 2020年度 決算

(2020年4月1日～2021年3月31日まで)

収入の部

収入科目	2020年度予算	2020年度決算	備考
繰越金	112,411	112,411	
会費	160,000	154,797	155名(振込手数料 1件△203円)
雑収入	0	22,600	会場費戻り・イエローレシート
寄付金	0	45,000	
合計	272,411	334,808	

支出の部

支出科目	2020年度予算	2020年度決算	備考
SA連協会費	32,000	31,100	155名×200円(振り込み料100円含む)
事務費	10,000	0	
通信費	10,000	102,499	総会はがき・切手・郵送料(SA通信)
会議会場費	20,000	18,930	総会(メイシアター)
会報発行費	40,000	28,519	SA通信印刷代・用紙・封筒・宛名ラベル
交通費補助	10,000	10,000	SA連協理事会
活動費	100,000	0	
懇親会費	0	0	
予備費	50,411	0	
次期繰越金	0	143,760	
合計	272,411	334,808	

次期繰越金 現金 143,760円

上記の通り報告いたします。 令和3年3月31日 会計

林田 弘子



会計報告及び関係帳簿、現金残高を監査した結果

正確に処理されており適正と認めます。

会計監査

藤川 安高



心ふれあいSA吹田 会則

第1章 総 則

(名 称)

第1条 本会は、心ふれあいSA吹田（以下本会という）と称し、事務局を会長宅に置く。

(会 員)

第2条 本会の会員は次の者とする。

本会の主旨に賛同するもので、役員会で入会を承認された者

なお、本会の会員は自動的に大阪府SA連絡協議会に加入するものとする。

(目的)

第3条 本会はシルバーアドバイザーの活動を推進し、会員の相互の連携を図り、地域社会の福祉、子供の健全育成、安全で住みよい「まちづくり」に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するために、次の活動を行う。

1. 会員相互の情報の交換および集約。
2. ボランティア活動の実施。
3. 大阪府SA連絡協議会、行政、その他関係諸団体との連携および協力。
4. 学習会、研修会、見学会などの開催。
5. その他目的達成に必要な活動。

第2章 役 員

(役 員)

第5条 本会に、次の役員を置く。

会 長	1名	本会を代表し、会務を統括する。
副会長	5名以内	会長を補佐し会長に事故ある時は、これを代行する。
総務部	2名以上5名以内	本会の運営と企画を担当する。部会と行政等外部との情報収集並びにネットワーク作りを含む。
会 計	1名以上2名以内	本会の経理を担当する。
広報部	10名以内	本会及び会員の情報収集・提供を担当する。 ホームページ、ブログの更新、SA吹田通信の発刊を行う。
部 会	各部会若干名	ボランティア活動の企画・運営・グループ間の調整を行なう。 歌体操部会、おもちゃ部会、国際交流部会、福祉部会で構成する。
会計監査	2名以内	本会の会計を監査する。
顧 問	若干名	必要に応じて置く。

(役員を選出と任期)

第6条 本会の役員を選出および任期は、次の通りとする。

1. 役員は、役員会において、会員の中から選出し、総会で承認する。
2. 役員の任期は、2年とする。再任は妨げない。
3. 補充による役員の任期は、前任者の残任期間とする。

第3章 会 議

(総 会)

第7条 総会は、会長の招集により、年1回開催する。

ただし、会長が必要を認めたととき、あるいは会員の半数以上の要求により、臨時に総会を開催することができる。

第8条 総会は、議決機関とし、次の事項を審議する。

1. 本会の収支決算および事業経過の報告と承認。
2. 新年度の事業計画および予算案の審議と承認。
3. 役員承認。
4. 会則の変更。
5. その他、会の運営に関わる重大事項。

第9条 総会は、会員の半数以上の出席（委任状を含む）によって成立し、議決はその過半数（委任状を含む）の賛成を得て成立する。可否同数の場合は、議長がそれを決める。

(役員会)

第10条 役員会は、会長の招集により随時開催する。

第11条 役員会は、次の事項の議案を審議する

1. 事業計画並びに活動推進に関する事項
2. 会計収支に関する事項
3. 会則の改廃に関する事項
4. 役員選出、推薦に関する事項
5. その他本会運営に関する事項

第12条 議決は、出席役員過半数（委任状を含む）の賛成を得て成立する。

第4章 会 計

(会 計)

第13条 本会の経費は、会費およびその他を以って充当する。

(会 費)

第14条 本会の会費は、年額1,000円とする。

(会計年度)

第15条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

第5章 そ の 他

(会則の変更)

第16条 本会の会則は、総会の決議により変更することができる。

(附 則) 1. 本会の名称は略称として「SA吹田」を使用することができる。

2. 本会則は、2002年6月17日より発効する。
- ・ 2008年4月25日会則の一部改定する。
(役員の定則数、会員資格の一部)
 - ・ 2009年4月30日会則の一部改定する。
(役員の定則数、会員資格の一部)
 - ・ 2010年4月22日会則の一部改定する。
(会の名称、会員資格の一部改定、役員の定則数、会費規定)
 - ・ 2011年4月26日会則の一部改定する。
(会員資格の一部改定、役員の定則数、附則)
 - ・ 2012年4月24日会則の一部改定する。
(活動情報担当の廃止と、一部機能を総務部に移管)
 - ・ 2013年4月25日会則の一部改定する。
(総務部に一部機能追加と三役会機能を追加)
 - ・ 2014年4月25日会則の1部を改定する。
(事務局の開設場所の変更、三役会の機能追加)
 - ・ 2017年4月27日会則の一部を改定する。
(会員資格の一部、役員の定則数)
 - ・ 2020年4月2日会則の一部を改定する。
(事務局の変更・会員条件・会長代行設置・役員会の開催規定・広報部の定員数
・ブロック部会の廃止・三役会の廃止)
 - ・ 2021年4月30日会則の一部を改訂する。
(会長代行の廃止)

2021年度(令和3年)心ふれあいSA吹田役員案

役職名	氏名	役務・担当	備考
会長	小川 忠夫	代表	留任
副会長	手塚 之博	会長補佐	新任・兼務
〃	加藤 昌子	〃	留任
総務部	佐藤 典子	部長	新任
〃	中西 佐和子	副部長	新任
広報部	熊田 真也	部長	留任
〃	上田 保徳	副部長	留任
〃	山下 三致代	〃	留任
会計	上村 満子	部長	新任
〃	林田 弘子	副部長	新任
歌体操部会	柏原 律子	部会長	新任
〃	梅林 泰子	副部会長	新任
〃	堺和 由紀	〃	留任
おもちゃ部会	元野 節	部会長	新任
〃	新井 憲	副部会長	留任
〃	長澤 慎治	〃	新任
国際交流部会	手塚 之博	部会長	留任・兼務
〃	筒井 利枝子	副部会長	留任
福祉部会	神保 隆之	部会長	留任
〃	沖村 史生	副部会長	留任
顧問	松森 一夫		新任
会計監査	藤川 安高		留任

退任役員 藤森 重治 小北 月子 丹羽 史朗 井上 茂

心ふれあいSA吹田2021年度活動方針

◇全般

2020年度はコロナで明けコロナで暮れた。SA吹田の活動もほぼ全停止になり、悲しいというか本当に残念な一年であった。新年度になってコロナが収まり、活動が全面的に再開される確たる見通しがあるわけではない。4月ごろから始まるとされているワクチンが広範囲に行きわたることによって思いっきり活動ができることを心待ちにしている。外へ出て活動することができない辛さを、この一年でつくづく思い知らされた。コロナが収束したら、あれもしたいこれもしたいという気持ちは仲間全員が強く思っている。この気持ちを具体化して楽しい活動に結び付けたい。

高齢者がますます増える中で、高齢の仲間のいろいろな活動の重要性はさらに増すと思われる。

1. 部会の活動の活性化

- ①歌体操、おもちゃ部会は従来の活動をさらに発展させたい。
- ②国際交流部会は新しい分野に挑戦、メンバーも充実しつつあるので期待したい。
- ③福祉部会はメンバーを増やし活性化させたい。全体で支える体制を構築したい。

2. 人材育成の重要性

- ①SA吹田は部会で具体的な活動をする人は数も質も豊富であり活性化が期待される
- ②事務的な仕事・組織的な仕事をする人やITに強い人が若干不足していると思われる。今後はそういう意味での人材育成が重要と思われる。
- ③旧年度はコロナの関係でリモートで歌体操をしたり役員会・部会の会議を行った。今年度は更にこの方面での活動を強化していきたい。

◇各部会活動計画

(1) 歌体操部会

- ・定例会を毎月1回開催する事で基本を習得すると共に、定例会歌体操市民塾、H&Sを月2回ずつ開催し活動の活性化を図る。
- ・吹田市社会福祉協議会と協力し、ボランティア養成講座を開催し歌体操の要員を増やす。
- ・外部より専門講師を招き研修会を開催しスキルアップを図る。
- ・歌体操部会が中心となり、吹田市内でミニフェスタの開催を計画する。
- ・府SA連協の歌体操部会・ブロック交流会にも積極的に参加し、部会の活性化を図る。

(2) おもちゃ部会

- ・おもちゃ部会の運営及び活動を一体となって強化発展させる。
- ・おもちゃ学校・吹田校の運営・支援を引き続きおこなう。
- ・おもちゃ学校の卒業生による、子ども工作教室も通年での運営を目指す。
- ・SA吹田のイベントである、おもちゃカーニバル等についてもおもちゃ部会が各部会と協力し、全面的に推し進める。
- ・おもちゃ部会として月一回の例会を開催する。

(3) 国際交流部会

- ・コロナの収束を前提に小学校と留学生との交流授業を6校程度、実施する。
- ・オンラインで国際交流の定着を図る。

- ・活動の原資を安定的に確保する方策の検討をする。
- ・新規部会員の確保（高大国際文化交流科修了生等への働きかけ）に努力する。

（４）福祉部会

- ・新型コロナウイルスの一日も早い収束を願っています。
- ・会員皆さまの健康維持などの講演会・研修会活動を進める。
- ・吹田市社会福祉協議会に協力して、小・中学校の福祉教育授業を進め、校区内の会員の協力をお願いします。

（５）広報部

- ・ホームページ、ブログについては、昨年度ほとんどの修復は完了したが、今後はその都度修復に努め、さらに発展的に対処したい。
- ・SA吹田通信の充実を図り、SA吹田の活動を広く広報する。
- ・SA吹田通信の配達方法として引き続き部会による配布、メールでの配信、郵送での配布を実施する。

◇行政・関連団体との関係について

コロナの収束を期待し、対外的な活動も基本に戻って積極的に対応する。

1.吹田市役所関係

教育委員会を主体に関係を深め、子どもの健全育成について積極的に取り組み、おもちゃ部会のチラシ配布や事業についての後援の依頼などSA吹田の活動に役立てていく。

2.吹田市福祉協議会関係

ボランティアセンターを中心に社会福祉協議会との協力関係を強め、特に福祉部会や、歌体操を中心に協議会からの活動依頼については活動の中心に据え積極的に対応していく。

3.大阪府 SA 連協関係

SA吹田の最も近い関連団体である。SA吹田はSA連協の加盟団体の中では最大の会員数を擁している。それに応じた貢献をするために積極的な活動をする。今後とも理事を2名派遣する。

4.その他の関連団体

(1)認定NPO法人 高齢者大学校=友好団体として協力関係を強化していく。

(2)認定NPO法人 ONCC=友好団体として協力関係を強化していく。

(3)NPO法人 SA ネット大阪=おもちゃ学校大阪校を介して連携体制を強め講師、スタッフの派遣を継続する。

心ふれあいSA吹田 2021年度 予算(案)

(2021年4月1日～2022年3月31日まで)

収入の部

収入科目	2020年度決算	2021年度予算	備考
繰越金	112,411	143,760	
会費	154,797	150,000	150名
助成金	0	0	
雑収入	22,600	4,900	イエローレシート(マックスバリュー)
寄付金	45,000	45,000	
合計	334,808	343,660	

支出の部

支出科目	2020年度決算	2021年度予算	備考
SA連協会費	31,100	30,000	150名×200円
通信費	102,499	100,000	はがき・切手・郵送費(SA通信)
会議会場費	18,930	20,000	総会
会報発行費	28,519	30,000	SA通信印刷代・封筒・宛名ラベル
交通費補助	10,000	10,000	SA連協行き
活動費	0	10,000	
親睦会費	0	50,000	
消耗品・雑費	0	10,000	
予備費	0	83,660	
次期繰越金	143,760		
合計	334,808	343,660	